

🕋 邑楽町公民館の町民文化講座第1回 をひらひらさせることが手話の拍手

2月1日、町民文化講座第1回は太田市を拠点に活動する和太鼓集団「上 州ろう太鼓 心響」を迎え開催されました。太鼓の迫力ある重低音が鳴り 響き、心響の「耳が聞こえない代わりに心と体で音を感じ取り、一人ひと りの心と響き合えたら」との思いが込められていました。聴衆の拍手の音 は演奏者に聞こえないので、聴く人は手をひらひらして合図を送ります。 会場は曲が終わるたびに、ひらひらする手でいっぱいになっていました。

北保育園のリズム参観 んなで、えびがに!

2月14日、ヤングプラザ体育館で北保育園のリズム参観が行わ れ、子どもたちは参観に来ていた家族が見守る中、リズムに合わ せていろいろな動物を真似て、走ったり跳んだりしていました。 3・4・5歳児によるリズム劇も披露され感動を呼んでいました。



や白菜おむすびの無料配布に長い行列

1月26日、邑楽町白鳥を愛する会主催の白鳥まつりが、ガバ沼 で開催されました。家族と一緒に遊びに来ていた小学4年生の 新井陽菜子さん(伊勢崎市)は、「一度しか見たことがない白鳥 を、たくさん見られてうれしかったです」と話してくれました。

邑楽町「食の再発見!」交流会 いお母さんたちに継承したい味 邑楽町「食の再発見!」交流会

2月4日、邑楽町公民館で邑楽町「食の再発見!」交流会が行われ ました。町生活研究グループ連絡協議会の島田幸枝会長(秋妻・ 17区)は、「地元食材を使って栄養満点の郷土料理を、ぜひ若い お母さんたちにも家庭で作ってほしいです」と話していました。





長柄幼稚園のなわとび記録会 きらめず、一心不乱に跳びました

2月13日、長柄幼稚園で年長・年中の園児による、なわとび記録 会が行われました。記録をとる先生の前で、子どもたちは練習し てきた成果を発揮しようと、一生懸命でした。年長の園児の中に は、400回以上も跳んでみせ、新記録を樹立した子もいました。









14回邑楽町武道大会

心技体を極めるために







道館で第14回武道大会が開催され ました。柔道大会(第42回)、剣道大会(第 34回)、空手道大会(第14回)がそれぞれ行 われ、子どもから大人まで総勢118人が参加。 選手たちは、日頃の稽古の成果を発揮しようと、 各会場で熱戦を繰り広げていました。気迫のこ もった一本をとりにいく柔道・剣道。力強い組 手の空手道。選手たちは、心技体を極める武 道を目指していました(大会の結果は 本誌15ページのスポーツ大 会結果に掲載)。







